



サファリの日本事務局も務める岩瀬さん。帰国後も約10年サファリに出続け、'93年には日本人初のトヨタワークス起用で、歴代最高位の4位入賞!! 友人も多く、来年アフリカ再デビューも画策! ちなみにナビはずっと同一人物でこれまた記録!

スを紹介してもらって渡豪。1年ほどメカとして働くのだ。この経験がまた大きかった。本物の海外ラリー、体験ができたと同時に、当時日産に所属していた日本人WRCドライバーの元祖、岩下良雄選手と知り合い、帰国後も年に2回の海外遠征にメカニックとして連れてってもらうようになる。その後、普段は東京でフリーのメカとして働き、たまの海外遠征を続けて4年目。自分で海外を走りたいという気持ちでピークに達した31歳の時だ。現場に行けばなんとかなるといろいろ画策したあげく、

そこに速いクルマが走っ

たまたまサファリの現場でアフリカに自動車屋を開きたいと考える日本人と意気投合。観光ビザのままケニアに残留し、ガレージを設立する。そこからはまさに郷には入れば郷に従え作戦。病氣、犯罪、詐欺、見怖いアフリカ生活だが信用しなければ信用されないと飛び込んだら、驚くほど馴染んでしまっている。ビジネス絶好調。3年目の34歳から恩人・岩下さんのサポートもあって、ケニアの国内ラリーに出始め、その後の活躍は二覧のとおりだ。ってなわけで偉業の数々を成し遂げてきた岩瀬さんだけど、何が凄いつて才能以前に考え方に尽きる。そこに速いクルマが走ってる//行くしかない! それだけなのだ。先のことやお金のこと、失敗したらなんでも考えない。妙なプライドもない。自分がやりたいことだけをシンプルに捉え、やるべきことを最短距離でこなす。偉人ほど動作原理はシンプルかつワガママ。そういうことなのね。

'08年アフリカラリーチャンプの三好秀昌さん曰く「一見、いつもニコニコ穏やかだけど、いったんスイッチが入ると激しいよ。じっくり物事考えるところは俺以上。ラリーやりたいためにわざわざケニアに住んじゃうんだよ。俺でもかなわないね!」うーん

俺でもかなわないね!

メンタルが強いってこと



小沢コージのバカ方程式



むろんクルマ好きはクルマ好き。でもそれ以前に好きなことしかやらず、人のことは気にせず、先のことば考えない性格。まさに目標に向かい、人生最短距離を歩ける男。そこが最大の才能なのかもしれない。これぞできる男の世界基準!

やりたいことしかやらない。ワガママと言えはワガママ/+運転やクルママイジリをしてるだけで楽しくてしかたない。最近、モトクロスも復活/+自分のやりたいことに正直。実はそれがグローバルスタンダードなのかも?+未来は未来になってみなければわからない。とりあえず今に全力を捧げる。それが最も正しい生き方なのかもね



ワガママ!
+ ナチュラル
+ ハイ!
+ グローバル
+ タンダード!
+ 今に全力投球!